



送付枚数：2枚

市民参加型防災DXソリューションを用いた 被害情報把握の実証を実施します

令和5年11月7日

災害時における市内の被害状況を迅速に把握し適切に対応することを目的として、令和5年度多賀城市総合防災訓練に参加する市民からのアプリを活用した被害情報通報の模擬訓練を実施します。

災害時に市民により通報された情報から市災害対策本部が被害等状況を収集・把握する有効性に関して検証を行います。

報道・取材方よろしく願いたします。

記

- 日時 11月11日（土）9時～10時
- 場所
 - 報告者（市民） 多賀城市内各所
 - 模擬災害対策本部 多賀城東小学校体育館（多賀城市笠神5-8-1）
- 実証詳細 別紙「実施要領」をご確認ください。

《問い合わせ》

総務部危機管理課防災減災係

☎022-368-1141（代表）



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 - 2024

市民参加型防災DXソリューションを用いた 被害情報把握の実証 実施要領

1 目的

災害時の市内の被災状況を迅速に把握し適切に対応することを目的として、市民参加型ニュースアプリを活用した市民からの被害情報の通報及び市の収集・把握要領を検証する。

2 日時

令和5年11月11日（土）午前9時から10時まで

3 場所

- (1) 報告者（市民） 多賀城市内各所
- (2) 模擬災害対策本部 多賀城東小学校体育館（多賀城市笠神5-8-1）

4 訓練想定

<令和5年11月11日（土）午前9時>

三陸沖太平洋を震源とするマグニチュード9.0（推定）、宮城県内最大震度7、多賀城市震度6強が発生

<令和5年11月11日（土）午前9時3分>

東北地方太平洋沿岸部に大津波警報が発表、避難行動及び被害状況報告の順次開始

<令和5年11月11日（土）午前9時15分頃>

仙台・塩釜港への津波到達予想時刻を10時00分頃と発表

5 市民からの被害情報提供の一例

- (1) 道路に関する事項：信号消灯、車両渋滞発生、道路の亀裂などによる通行障害など
- (2) 建物に関する事項：家屋倒壊、家屋の火災兆候（煙）、塀の倒壊など
- (3) 鉄道に関する事項：線路の損壊など
- (4) 河川に関する事項：堤防の亀裂、水位の異常など
- (5) ライフラインに関する事項：停電、水道等損壊、電柱・電線の被害など
- (6) その他：けが人、車両追突事故、避難所の混雑など

6 参加者

多賀城市内自主防災組織等

7 その他

本実証は、防災×テクノロジー×ビジネスを融合した防災課題に対する新たな解決策を持続的に生み出す場として仙台市が運営する「仙台 BOSAI-TECH」事業の枠組みとしても実施する。